

ポストコロナ (DX 戦略) 関連事業

農林水産業 DX 化支援
(農畜産業 DX 化支援)

2188 万円

「選果制御卓システム」や「牛用監視カメラ」などの導入
に対する支援を行い、農畜産業のスマート化を図ります。

農林水産業 DX 化支援
(赤潮監視装置による被害最小化)

774 万円

西九州させば広域都市圏の一部海域に赤潮監視装置を
設置し、赤潮の発生をリアルタイムで監視・記録するこ
とで、漁業被害の最小化を図ります。

空き家推定ツール開発共同研究

345 万円

(株)ゼンリンと「空き家推定ツール」を構築します。空
き家を適宜把握し、老朽危険化する前に市場へ流通させ
るなど「空き家を作らない取り組み」を推進します。

スマートワーク +AI による仕事の高質化
(スマートワークの推進)

2813 万円

職員用モバイル PC の配付や職員用庁内 Wi-Fi の整備
によって、生産性が高まる職場環境を構築し、市民サー
ビスの向上を目指します。

スマートワーク +AI による仕事の高質化
(文書生成 AI による業務効率化)

1332 万円

職員が行う文書作成等の業務の一部を、AI を活用す
ることで、効率化や高質化につなげます。

地域社会再生事業

ブルーカーボン・オフセット

100 万円

藻場による二酸化炭素吸収量の測定体制を構築し、ブ
ルーカーボン・クレジット制度に取り組みます。

各施設改修
(照明 LED 化)

1 億 6050 万円

各施設の照明設備を LED 化することで長寿命化を図

るとともに、二酸化炭素排出量を削減しゼロカーボンシ
ティへの貢献を目指します。

- 公園街灯・便所照明、港湾施設照明、白南風幼稚園保
育室照明の LED 化

まちづくりの主な事業

すこやか子どもセンター設置・運営

5 億 2663 万円

全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、母子保健
と児童福祉の両面から一体的に相談支援を行う機関とし
て「すこやか子どもセンター」を設置します。

三川内焼伝統産業会館複合化改修

2900 万円



「三川内焼伝統産業会館」の長寿命化改修を行うととも
に「うつわ歴史館」と複合化し、展示と設備の充実を図
ります。令和6年度は基本設計等を行います。

- 事業期間 令和6年度～9年度(10年度供用開始予定)

都市公園ストック再編

5813 万円

公園施設の老朽化が進行する中で、既存の公園を生かし
ストック効果を高めるため、日常生活圏域内の公園機能を
分担し、さまざまな使い方ができる公園を再整備します。

防災行政無線整備

6 億 8190 万円

防災情報のさらなる迅速化と確実性の向上を図るた
め、旧市内の防災行政無線を 280MHz システムに更新
整備し、市内無線システムを統一します。

- 事業期間 令和6年度～7年度
- 全体事業費 8 億 5230 万円

政策経営事業

880 万円

行政経営分野において、専門家による施策や事業の外
部評価を行う他、事業の再構築等にかかる改善支援や
EBPM の実践に向けた職員研修などを行います。

特集

「第7次佐世保市総合計画 後期基本計画」スタート！
つながる想い ともに創る SASEBO

本市では、令和2年度から令和9年度までの8年間、第7次佐世保市総合計画に基づ
いたまちづくりを進めています。

今回、令和5年度に終了した「前期基本計画」の評価や、社会情勢の変化などを踏まえ、
第7次総合計画の締めくくりに向けた、今後4年間の「後期基本計画」を策定しました。

今回の特集では、前期基本計画から後期基本計画への主な変更点や、本市が目指す4
つの都市像「ひと」「しごと」「まち」「くらし」の実現に向けた各政策の方向性や指標、主
な取り組みなどを紹介します。



第7次総合計画
後期基本計画

次のページから詳細をお伝えします

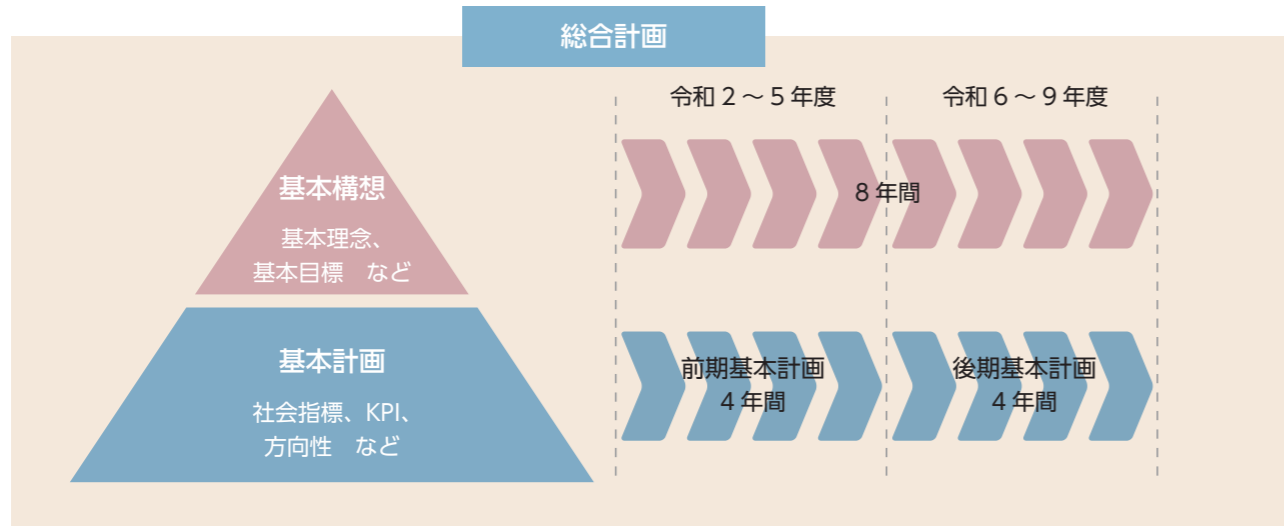


弓張岳から見た佐世保の街並み

佐世保市総合計画とは

「総合計画」とは、本市が策定する全ての計画の最上位に位置し、市が行う事業は全て総合計画に基づいて行われます。市民の皆さんの「こんなまちに住みたい、こんなまちをつくりたい」という思いを実現するために定めた、まちづくりの設計図です。

総合計画は、8年間の市政運営における基本的な方針を示す「基本構想」と、基本構想に基づいて実施する政策・施策を示す「基本計画」で構成されています。



後期基本計画 キャッチフレーズ

つながる想い ともに創る SASEBO

みんなの力が SASEBO の未来を変えていく
ともに語り ともに描き つながる想い
「ひと」が輝き「まち」が煌めく 夢と希望があふれる新時代へ

後期基本計画での主な変更点

- 「子育て支援・教育の充実(ひと分野)」を計画の最上位へ
基本構想で示す本市の都市像「ひと」「しごと」「まち」「くらし」のうち、最重要課題である「人口減少対策」の要として「ひと」分野を計画のトップに位置付け
- 「経済政策」を再編し、強力に推進
産業の活性化・稼げる力の向上をさらに進めるため、「観光商工政策」と「企業立地政策」を統合
- 「文化スポーツ政策」を新設
文化やスポーツの力を最大限生かすことで、活力や生きがいを育み、自由で心豊かな市民生活を実現
- 「魅力あふれる持続可能な地域づくり」を新設
まちの魅力を高め、住み続けたいまちづくり、若者の定着、定住人口の増加を図る政策を推進
- 「基地政策」を「行政経営」から「まち」へ
基地の所在を生かしたまちづくりを推進



ひと

育み、学び、認め合う「人財」育成都市

学力、体力、豊かな心、共感性などの育成に重きを置き、学校や幼児教育・保育施設、家庭、地域、企業、行政の連携を強化して、心豊かな人を育む「子育てしやすいまちづくり」を目指します。

子ども未来政策



子どもが一人の人格として尊重され、最善の利益を享受しながら健やかに成長でき、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会を実現します。

政策の指標

- 合計特殊出生率の向上 ⇒ 現状値 1.67 (R3 年度)
- 子ども女性比の向上 ⇒ 現状値 0.21329 (R3 年度)

施策

- 母子保健の推進
- 地域での子育て支援
- 幼児教育・保育の充実
- 経済的支援の推進

教育政策



子どもたちを含む市民が、生涯を通じて自ら学べる環境の充実を図り、生きがいに満ちた暮らしを実現します。

政策の指標

- 市民 1 人当たりが生涯学習に関わった回数の向上 ⇒ 現状値 6.9 回 / 人 (R4 年度)

施策

- 学校教育の充実
- 豊かな心を育むまちづくり
- 生涯学習の充実

しごと

活力あふれる国際都市

地域の特性を生かした産業振興や幅広い年代の雇用増大と多様化を進め、これからの情報社会に対応できる「豊かで元気なまちづくり」を目指します。また、活力ある産業を育成し、国際競争を勝ち抜く産業づくりを目指します。

経済政策



地場産業の支援と企業誘致を推進し、地域資源を生かした産業づくりと活力とにぎわいにあふれるまちづくりを進めます。

政策の指標

- 市内総生産(第2・3次産業)の維持 ⇒ 現状値 7495 億 7400 万円 (R2 年度)

施策

- 観光の振興
- 地場企業の振興
- 企業立地の推進
- ふるさと納税制度の推進
- 競輪事業収益の確保

農林水産政策



地域の特色を生かした「産品」と、元気な「担い手」の育成による農林水産業の活性化を図ります。

政策の指標

- 市内総生産(第1次産業)の維持 ⇒ 現状値 136 億 9200 万円 (R2 年度)

施策

- 農林業の振興
- 水産業の振興

西九州を牽引する創造都市

少子高齢化・人口減少社会に対応した、将来を見据えた計画的なまちづくりを進めます。また、快適な生活を守り、多様な交流を支えるまちづくりを進めるため、「地域とつながるまちづくり」を目指します。

基地政策



国防という崇高な国家的使命に協力しながら、市民の生活を守り、向上させていく「基地との共存共生」が図られるまちづくりを進めます。

政策の指標

- 港のすみ分けに資する効率的な土地利用の促進 (旧軍用財産土地の転活用率)
⇒ 現状値 60.7% (R4 年度)

施策

- ① 基地との共存共生の推進

環境政策

ゼロカーボンシティの実現に向けたカーボンニュートラルの推進や廃棄物の適正処理による生活環境の保全、公衆衛生の向上を図ることで、持続可能な循環型のまちづくりを進めます。

政策の指標

- 温室効果ガス削減率の向上 ⇒ 現状値 35.9% (R2 年度)

施策

- ① カーボンニュートラルの推進
- ② 環境保全活動の推進
- ③ ごみの減量化と適正処理の促進

「まち」分野を構成するその他の政策



行政活動による効用を最大化

総合計画に掲げる「まちづくり」を達成するため、各政策や組織に対して戦略的に働き掛けを行い、行政活動による効用を最大化することを目指します。

経営 1 的確な分析による戦略的な行政経営の推進

目的と責任を明確にし、客観的な数値で成果を確認することで事業の最適な選択を行います。

方向性

- ① 戦略的なプロジェクトの企画立案
- ② 客観的成果を注視する行政経営
- ③ 大学等との連携拡充

経営 2 市民の視点に立った行政基盤の整備

人材育成や広報・広聴の充実により、社会情勢を踏まえ、市民ニーズに柔軟に対応しながら、市民の視点に立った行政基盤を整備します。

方向性

- ① 行政運営の担い手となる職員の人材確保と育成
- ② 広報・広聴の取り組みの充実

経営 3 健全で持続可能な財政運営の推進

健全な財政を保ち、安定した行政サービスを提供します。

方向性

- ① 持続可能な財政構造の確立
- ② 安定的な税収等の確保
- ③ 資産の適正管理および有効活用

経営 4 効果的で効率的な行政運営の推進

限られた行政資源を有効活用した行政運営を行います。

方向性

- ① 行財政改革の推進による持続可能な行政運営
- ② 自治体 DX 等の推進

経営 5 魅力あふれる持続可能な地域づくり

それぞれの地域の特性を生かしながら、まちの魅力や価値を高め、住み続けたい地域づくりを推進します。

方向性

- ① 地域特性を生かした魅力ある地域づくり
- ② 移住希望者への情報発信や支援の充実と若者コミュニティ創造による定住推進
- ③ 地域公共交通の維持・改善

地域が社会を築く安心都市

豊かな魅力を創出し、心豊かで元気に暮らせる「魅力あるまちづくり」、また、地域で支え合いながら、「誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり」を目指します。

文化スポーツ政策



誰もが文化やスポーツを気軽に親しめる環境を整え、文化やスポーツの力を最大限生かすことで、活力や生きがいを育み、自由で心豊かな市民生活を実現します。

政策の指標

- 市民 1 人当たりの文化・スポーツに触れた回数の向上
⇒ 現状値 4.8 回 / 人 (R4 年度)

施策

- ① 文化振興・国際交流の推進
- ② スポーツの充実

市民生活政策

地域コミュニティの活性化や、お互いの人権を尊重し性別に関わらず誰もが活躍できる社会づくりを進め、安全・安心で快適に暮らせる市民生活を実現します。

政策の指標

- 安全・安心な暮らしの状況を確認できる件数 (交通事故や犯罪の発生件数) の減少
⇒ 現状値 5.2 件 / 1,000 人 (R4 年)

施策

- ① 地域コミュニティの活性化の推進
- ② 安全安心施策の推進
- ③ 人権尊重と男女共同参画社会の推進

「くらし」分野を構成するその他の政策



4 月から市役所の組織が一部変わりました

第 7 次佐世保市総合計画 (後期基本計画) における政策・施策の見直しなどに対応するため、組織再編を行いました。

項目	内容
観光商工部と企業立地推進局の統合	産業振興と新たな雇用創出が連携した一層の取り組み強化を図り、本市経済のさらなる好循環を生み出すため、観光商工部と企業立地推進局を統合し、「経済部」を新設
文化スポーツ部の新設	文化やスポーツの力を最大限生かすことで、活力や生きがいを育み、自由で心豊かな市民生活を実現するため、企画部文化国際課と教育委員会教育総務部スポーツ振興課および図書館を一元化し、「文化スポーツ部」を新設
地域未来共創部の新設	まちの魅力や価値を高め、住み続けたいまちづくりや、若者の定着、定住人口の増加を図るため、企画部地域政策課、地域交通課、宇久行政センターと、定住・若者に係る施策を所管する新設課「若者活躍・未来づくり課」を一元化し、「地域未来共創部」を新設
行政経営改革部の新設	人口減少社会到来による働き手不足および市民ニーズの多様化に対応する新たな行政運営の方法を構築するため、行財政改革推進局と総務部 DX 推進室を統合し、「行政経営改革部」を新設
財務部と契約監理室の再編	新たな契約手法や発注基準など契約から検査に至る一連の事務執行と、財政計画との連動性を検討していくに当たり、そのマネジメントを一体的に行うため、契約監理室を見直し、契約課および技術監理課を財務部の課として再編